

浜通り8.15モイム

8月28日(月)に浜通り支部駐車場で浜通り支部8.15モイムが行われました。

浜通り支部ではニョメンが準備してくれた焼肉のほか、平分会長が畑で育てたナスやピーマンなどの野菜も振舞われみんなで美味しくいただきました。

平分会長が育てた野菜たちはビンゴの商品としても提供していただき、ビンゴ大会も盛り上げてくれました。

浜通り支部の8.15モイムをもって全ての支部の8.15モイムが終了しました。

どこの支部でも「次はいつかな?」、「やっぱりみんなで集まるのがたのしいね」という同胞たちの嬉しそうな声を聞くことが出来ました。

強制連行犠牲者慰霊祭

8月27日(日)に東山霊園内にある「追悼の碑」前で、強制連行で犠牲になった同胞たちを慰霊する集いが行われ、ウリ同胞たちと日朝友好県民会議会員をはじめとする日本の方々が参加しました。

福島県朝鮮人強制連行犠牲者追悼の碑を1995年8月15日に建立・除幕してから28年目になりました。

集いでは日本人側、朝鮮人側からそれぞれ代表が追悼のことばを述べ、日本の植民地支配による不幸な過去を清算し、高校授業料無償化や幼保無償化からのウリハッキョの除外など現在も続く民族差別をなくし共に明るい未来を築いていこうと決意が語られました。

追悼の碑には供物が「ウリ式」に供えられ、参加者全員が献花をしました。

朝大ラグビー部によるハッキョ美化活動

8月26日(土)に朝鮮大学校のラグビー部の学生たちが福島ハッキョと強制連行犠牲者慰霊碑を訪ねました。

8月19日から26日にかけていわきにある「Jビレッジ」で合宿を行うため福島に来ていた朝大ラグビー部から「せっかく福島に来たのでぜひ何かお手伝いをさせてほしい」と連絡をいただき、福島ハッキョの美化活動をお願いすることになりました。

当日合宿おわりで駆けつけてくれて、普段ならできない力仕事や校舎、体育館、寄宿舎の掃き掃除、校舎まわりの雑草取りや木の剪定作業などをしてもらいました。

美化活動後には強制連行犠牲者を訪ね、本部副委員長から県内の強制連行犠牲者についての説明を聞き、黙とうを捧げました。

31	9/1	2	3	4	5	6
木	金	土	日	月	火	水
	会津オンラインアドン教室	中通りユアドン教室		ニョメン郡山分会習字教室		